

市内の各小学校では、学習指導要領の狙いを受け「子どもたちの生きる力をはぐくむ」さまざまな教育活動を行い、特色ある学校づくりを進めています。
「教育のひろば」では、家庭・学校・地域がお互いを理解し協力しあえる姿を目指し、教育活動の紹介をします。今月号は越河小学校です。

白石市立越河小学校

めざす児童像

自分自身を高めつづける児童の育成

○自分の健康を考える子ども ○相手の気持ちを考える子ども ○事実を見つめる子ども

特色ある教育活動の紹介

こいのぼり大運動会・学習発表会

越河小学校では、毎年地域の方を招待して行っている教育活動があります。代表的な活動は2つあり、1つは、毎年5月、大空にこいのぼりが泳ぐ中、全校児童が元気いっぱい演技をする「こいのぼり大運動会」です。こいのぼりは、地域の皆さんから寄付いただいたものと児童が紙で作ったものを飾ります。もう1つは、毎年10月に行っている学習発表会です。太鼓・合唱・群読(詩の朗読)など学年ごとの全校児童の発表です。太鼓は、毎日練習を重ね、苦労して成功させました。最初は、うまくそろいませんでしたが練習を重ねた結果、一人ひとりたくタイミングが分かるようになりました。一緒に練習をすると友達のためにも刺激され、またうまくできるととても良い表情になりました。



越河小学校自慢の「鼓笛隊」を先頭に入学行進

めざす児童像を具現化するため、
「体の仕組みや健康の大切さを知り、自ら進んで体を鍛える子」
「自他の良さを認め、誰とも仲良くできる子」
「自ら課題を見つけ、探求し、学習意欲に燃える子」
の3つを重点努力目標として低学年、中学年、高学年ごとに具体的な取り組みを行っています。
地域の中で子どもたちを育てていきたいと考えておりますので、地域の皆さんのご協力をお願いします。

◎越河小学校 ☎28-2008 ☎28-2048
URL: <http://www.kosugou-e.myswan.ne.jp/>
Eメール: chief@kosugou-e.myswan.ne.jp

地域に学ぶ 総合学習

米づくり・干し柿づくり・野菜づくり

地域の方々の指導・協力の下、5・6年生が挑戦しました。米づくりは、素足で田んぼに入り、手で植え、稲刈りは、かまを使って行いました。干し柿づくりは、柿採りから始め、へた取り、皮むきそして柿をつるして干しました。柿には、いろんな形、かたいものや柔らかいものがあること、皮むきがとても難しいこと、皮むきをするとしぶが飛び、飛んだしぶは、服などにつくと洗ってもなかなか落ちないこと、干した柿がいつの間にか甘くなることなど、たくさんのが分かりました。

野菜づくりでは、夏にトマトの苗を植えました。毎日水をあげ、少しずつ大きくなっていく様子が観察できました。花が咲くと、実がなるのが待ち遠しく楽しみで、なったトマトは水で洗ってみんなで食べました。すっぱくて甘いトマトでした。

昨年は、「ひとめぼれ」120kgを収穫し、干し柿は1,000個つくりました。



▲とても上手になった柿の皮むき

保育園との交流

毎年6年生が実施しています。「お米」「干し柿」の収益金で絵本を購入し、保育園に行き園児に絵本の読み聞かせをしています。



▲絵本大好き!

小さい子に絵本を読むのは、初めてで不安そうでしたが、その反面楽しみにもしているようです。当日は、ひざの上になっことや、隣に座って読んだりし、園児の皆さんはとても真剣に聞いてくれました。練習の成果が発揮できて好評でした。

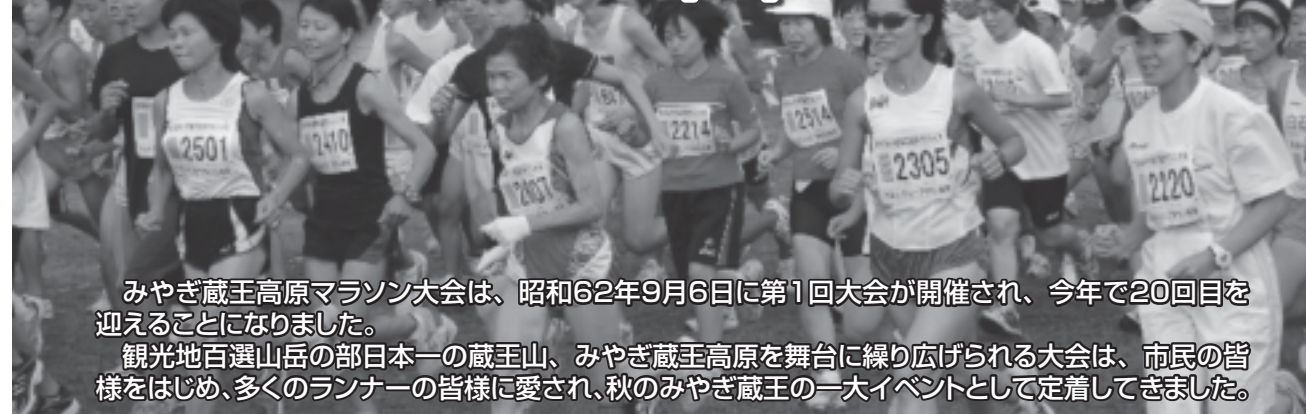
健全育成講演会

全校児童65名の夢がかなって、小学5年生の国語の教科書にも掲載してある詩「あなたの心のなかに」の作者、詩人藤直子さんを講師に招き、お話を聞くことができました。「自分の感じたことを感じたままに表現して詩をつくりましょう。」とお話に、参加した児童だけでなく、先生、保護者の皆さんも感激していました。

本校では、5年生だけでなく、全校で周りの植物、昆虫など自然を題材に詩をつくり地域を理解する取り組みを進めています。



20回記念大会 走快!みやぎ蔵王高原マラソン大会 9月17日(日)開催!!



みやぎ蔵王高原マラソン大会は、昭和62年9月6日に第1回大会が開催され、今年で20回目を迎えることになりました。

観光地百選山岳の部日本一の蔵王山、みやぎ蔵王高原を舞台に繰り広げられる大会は、市民の皆様をはじめ、多くのランナーの皆様に愛され、秋のみやぎ蔵王の一大イベントとして定着してきました。



ゲストランナー「浅井えり子」さんがやってきます。

今年の大会には、ゲストランナーとして、ソウルオリンピック女子マラソン代表の浅井えり子さんがやってきます。また、大会前日には浅井さんによるスポーツ講演会を開催します。お楽しみに!

【プロフィール】

東京都足立区出身。ソウルアジア大会、ローマ世界陸上、ソウルオリンピックなどに出場。1994年、名古屋国際女子マラソンで優勝、自己ベスト記録は、1993年の2時間28分22秒。

現在は、自ら走る傍ら、選手指導にも携わっている。また各地でランニング教室なども行い、LSD理論の普及に力を注いでいる。著書に「ゆっくり走れば速くなる」(ランナース社)がある。

【スポーツ講演会】入場無料

- 日時 9月16日(土)14:00~
- 会場 中央公民館・大ホール
- 演題 「走り続けて思うこと」

たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

【参加申し込み受け付け中】

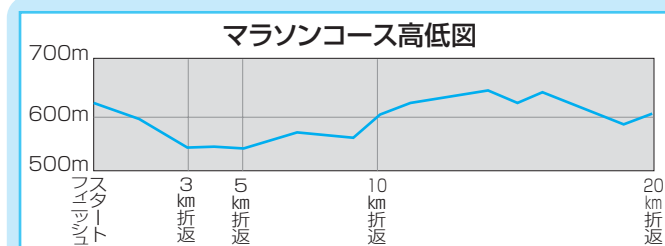
開催日 9月17日(日)雨天決行 受け付け8:20~・開会式9:15~
場所 南蔵王野営場

- 種目 ①3km=小学生男女(4年生以下の部および5・6年生の部)、親子ペア(親と小学生)、中学女子
②5km=中学生男子、高校生男子、一般男女(女子は高校生以上)
③10km=一般男女(高校生以上)
④20km=一般男女(高校生以上)
⑤ウォーキング5km=60歳以上
⑥ジョギング3km=小学生以上の健康な方(男女制限なし)
- 参加料 小・中学生1,000円 高校生1,250円
一般・親子ペア2,500円 ウォーキング1,500円
ジョギング2,000円

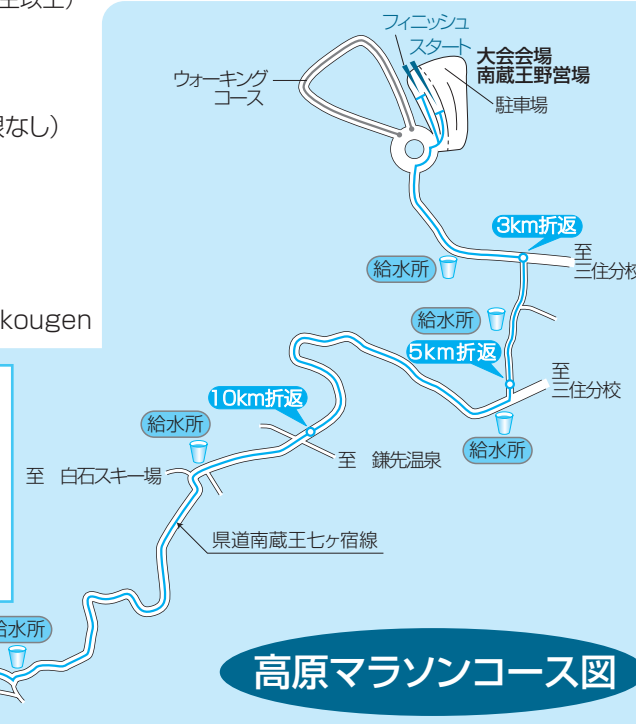
締め切り 8月11日(金)

走快!みやぎ蔵王高原マラソン大会ホームページ

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/con-edu/kougen>



20km折返



高原マラソンコース図